



四条囃福社会

# なわて 福祉だより

〒575-0022  
大阪府四條畷市南野2463  
社会福祉法人 四条囃福社会  
発行人 堀内昭治  
TEL 072-876-3334  
FAX 072-876-6006  
メール [nawate@niso.jp](mailto:nawate@niso.jp)  
ホームページ  
<http://www.niso.jp/nawate>



# なわて更生園

## ニューフェイス



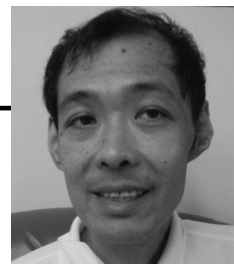
榎井悠生さん

今春、支援学校を卒業し、日中なわて更生園の生活介護を利用されています。手先が器用で、初めて取り組むことでも目で見て覚えるのがお得意で手作り工房の若きエースです。



穂山夕子さん

4月からなわて更生園に入所されることになりました。日頃は手作り班に所属され、ちぎり絵などを熱心にされています。これから色々な事に挑戦してもらいたいと思っています。



芦谷真さん

5月からなわて更生園に入所されることになりました。時代劇やアニメソングがお好きで、リクエストすると「ガッチャマン」など上手に歌ってくださいます。

♪よろしくおねがいます♪

## 地域とのつながりを ~楠公シャルバザー~

以前、バザー販売のスペースをお借りしていた「ふれあいスペースMAI-DO!」に代わり、また新たに四条畷福祉会を知って頂ける場所として四條畷市や楠公シャルさんご協力のもとスペースをお借りすることになりました。

他事業所も利用され、四条畷福祉会からは毎月第4火曜日に出店します。

6月は25日(火)に、なわて更生園からTさんと参加し出店させていただきました。場所はスーパーのレジ後ろのスペースなので人通りは多く、午前中からとても賑わっていました。到着してすぐに机や物品のセッティングを行い、少しでも早く販売開始できるようにTさんと協力しました。



手作りだから1点もの!



いっぱい来てくれるかなあ〜♪

買い物帰りの方がのぞいて行ってくださったり、商品を手に取り「手作りだから1点物やね」と声をかけて下さったりと、地域の方々との温かい触れ合いを身近で感じられるバザーでした。

今後も地域の中に入って活動ができるこの機会を大切に、四条畷福祉会と聞いたら「あ〜!あそこね!」と繋がるような働きかけや触れ合いができたらいいなと感じました。(祝出 百合枝)

# 来年はいよいよ第10回！！ 津の辺



準備からまつりモード♪



射的はいつも  
人気No.1 ☆

毎年恒例の「つのべまつり」が、5月25日晴天のもと堀内理事長の開会宣言を合図に開催されました。今年で第9回目となり、利用者の皆さんはボランティアさんや職員と一緒にゲームを楽しんだり、模擬店では焼きそばやフランクフルトなどをととても美味しそうに食べておられ、一様に満足そうな表情でした。今年の力作！？新しいゲーム「輪投げ」を導入しました。簡単そうに見えてなかなかまっすぐには飛ばず皆さん苦戦されていた感じでした。例年通り「射的」は人気で行列が出来るほどでした。小さめの射的銃をかまえて的を狙っている顔がとても真剣で、当たっても外れても楽しそうな表情が印象的でした。午後からのショータイムでは、四条作業所の職員と利用者さんが楽しいトークとビックリ衣装を披露してくれ、その後大道芸人の方々によるダンスやマジックショーは大盛り上がりでした。まず初めの「カナさん」による音楽に合わせて踊りながら体を張った芸には皆さん拍手喝采でした。次の「ランディー熱さん」のマジックは利用者さんにとって驚きの連続のようでした。そして何と言っても最後のテーブルが宙に浮くマジックには職員もビックリ！時を忘れて不思議な世界を堪能しました。「カナさん」からは、利用者さん全員で作った「熱烈歓迎！カナさん・ランディー熱さん」のポスターを見て、「とても感激し自分自身もより一層気合が入りました」とのお言葉も頂きました。お二人ともお忙しい中ありがとうございました。



ダブルマジック・デラックス！！

さていよいよ来年の「つのべまつり」は10回目になります。後片付けが終わった時から「来年はどんな企画にしようか??」と職員全員が記念行事に向けて全力投球で、皆様に楽しんで喜んで頂けるまつりにしたいと考えていますのでご期待下さい。

最後になりましたが、「つのべまつり」に御協力頂いたボランティアのみなさんや保護者様、近隣の方々本当に有難うございました。  
(岩本 芳宗)

## ニューフェイス紹介～♪



左から館林さん、藤本さん、津田さん

今年、津の辺には3人のニューフェイスがやってきました。藤本健吾さんは、朝なかなかエンジンがかかりませんが、昼から全開で飛んだり跳ねたり・・・仕事も組み立てを沢山こなしてくれています。津田直弥さんは一番のムードメーカー！大きな声でゲラゲラ笑いリアクションも楽しく、みんなをなごませてくれています。ちょっとのんびり屋さんの館林希望さんですが、家ではおしゃべり??というのが信じられないほどのシャイボーイです♪そんな3名さんですが、それぞれの個性を活かして毎日の日課に取り組んでおられます。  
(花村 昭子)

# ニューヨークの味を四条に

四条作業所

今回はおでかけのお話をしたいと思います。今、まさに旬と言いますと・・・そうです、グランフロント大阪です。行って来ましたよ！四条は日頃から旬な場所・話題には敏感でいち早く今回も行こうと計画しました。今回は、開店間もない事もあり混み合う事も予想されたので2班に分かれての行動にし、電車で行くチームと車で行くチームに分かれて行きました。普段あまり電車に乗らない方もおられ切符を買う事から皆さんしていただきました。あまり電車に乗る事がないYさんですが、電車は大好きで先頭車両の窓から運転席を終始眺めておられました。気分はまさに運転手だったようです。Wさんは普段から梅田や京橋など電車で行くこともありお手の物でした。電車班のグランフロントに行く目的は、大阪初出店の「THE CITY BAKERY」というマフィンが有名で映画で使われたお店で、これは経験しておかないとという事で行くことにしました。グランフロントには体験型店舗がいくつかあり、皆さん、大きな建造物+最新機器の体験などに圧倒されている様子でした。今回は半日で行ったという事もあり、時間が限られましたので見れる店舗も少なかったのですが、子供から大人まで楽しめる店舗が多く次回は是非一日使って行ってみたいと思います。そしておまちかねのTHE CITY BAKERY!!!!平日という事もあり、20分ほどの待ち時間で購入できいざ実食。ニューヨークの風が口の中を吹き抜けるようでした。四条の調理実習でまねて作ってみたいと思いますので、できあがり次第ご報告したいと思います。

(山本 秀明)



梅田の新天地！

## 5月号機関誌の続編♪

薮屋作業所

新体制になってから2度目の夏がやってきました。振り返ると沢山の出来事があり利用者さん、職員と共に良い思い出になっています。その中で作業所一致団結して、笑顔満点で取り組めるのが調理の日です。

今回も5月号に引き続き調理の日「PARTⅡ」をご紹介します。4月～6月にかけて、キャベツ、ブロッコリー、じゃがいも、玉ねぎ、きゅうり、ナスを収穫しました。その日の給食がエビフライということもありエビフライカレーに決定。ほとんどの食材が薮屋の畑で収穫できたもので無駄な出費がかからず利用者さんはもとより作業所にとっても楽しい調理の日でした。畑を担当しているNさんに感想を聞いたところ。



「ええ ああ～そら美味しやろ～ 俺が作ったからな～ アレやん。アレやん。あのさ～あのナスの形はどうなん？やっぱり形おかしいよな？でも味はかわらんで～」と少し鼻高々のNさんでした。

次回は10月にサツマイモを収穫します。形が良く美味しいことを祈る限りです。焼き芋が待ち遠しいです。

次はサツマイモだ！

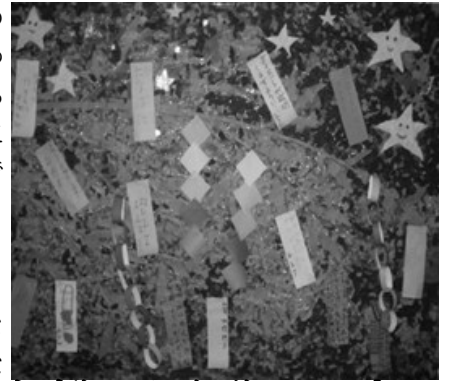
(福留 真二)

# みんなで力を合わせてやろう♪

忍丘作業所

時間の流れは速いもので、もう9月ですね。昔から、「暑さ寒さも彼岸まで」と言われてます、いかがですか？

さて今回は、普段の活動を少し振り返ってみようと思います。今回の写真は、ちぎり絵です。実は、このちぎり絵、昨年末より毎月1枚ずつ模造紙に作っています。きっかけは、他事業所から来られた方が、紙ちぎりをされたことが始まりでした。せっかくできた“いろ紙”を何かに役立てなきゃ、という思いからでした。そして、誰もが触れることができ、みんなで力を合わせて作りあげることができて、“え～こと尽くしやん！”ということが結論です。忍丘作業所は、個別の活動が多く、“自分たちのやりたいことをやっていいよ”をコンセプトに活動してきましたので、“みんなで力を合わせてやろう”“自分のことだけでなく、まわりもちょっと意識してみよう”という考え方も足してみたくなりました。ですから、数年前の活動と比べて、いろんな活動が増えてきています。機会があるごとに紹介してきましたが、「プール」「ウォーキング」「習字」「お茶」「音楽療法」など。これからも、まだまだ、いろんな活動を取り入れていきたいと考えています。そうは言っても、集団の持ち味ばかり意識するのではなく、活動を選べるような環境、空間づくりも必要だと思っています。これからも、いろんな要素（スパイス）を加えながら、進化し続けていきたいと考えています。



色鮮やかな作品です☆

## おいでえやあ～ちゃんぷるー！！

支援センターしのぶが丘



今年も夏の到来を告げる（？）一大イベント、第23回おいでえやあ！ちゃんぷるーフェスタが6月30日（日）に四條畷市市民総合センターで開催されました。この会は四條畷市で活動している障害福祉サービス事業所に限らずボランティア団体さんや当事者さんの会等、さらには行政をも含む障害福祉に携わる約20の様々な団体さんで実行委員会を形成し、毎年夏と冬に地域の皆さんに向けた啓発イベントを開催しています。当法人も実行委員として参画させて頂いております。



そもそも「ちゃんぷるー」って何？ゴーヤちゃんぷるーなら知ってるけど沖縄のお祭りでもやってんの？という質問をよく頂きますが「ちゃんぷるー」とは沖縄地方の方言で「混ぜこぜにした」という様な意味があるそうです。この会では障害を持っている人もそうでない人も男性も女性も子供も大人もみんなで混ざり合って障害福祉を考えよう、そして何より一緒に楽しもうという意味で名づけられています。今年も各参加団体によるバザーや模擬店の出店、石原宗欽社中によるお茶席、福祉体験シールラリーや作品展に遊びコーナー、自閉症の青年を描いた映画の上映や岡直弥さんによるクロマチックハーモニカ演奏やPHファミリーの皆さんによる演技等の一日楽しめる盛り沢山の内容で大勢の方に来場頂きました。今年来られなかった方は次回には是非「ちゃんぷるー」しに来てみて下さい。

一度見にきてやあ～

（渡邊 正樹）

# よく学びよく遊び。。

みなみの工房

今回は色々な災害時の対応を学ぶために京都市市民防災センターに行ってきた話をします。まず、この日はなんと台風4号が関西地方に接近して来ていて、朝からとても強い雨に見舞われて出発する前から、運良く(?)大雨体験をしました。



**体験してきました！**

防災センターでは、たくさんのブースがあるのですが、まずは地震体験コーナーに入りました。ここでは震度7までの揺れが体験できます。ダイニングを模したセットの中に入り、合図とともに縦に横にと大揺れで、また揺れ方も一定ではなく急に強くなったりして体を支えるのが精一杯の状態です。ところで、地震の際、一番安全な体勢をご存知でしょうか。それは机の下に入る事はもちろんですが、大の字になって寝転がるのが一番怪我がないそうです。ある利用者さんは係の人に説明を受ける前にそれを実践していたから驚きです。

次に暴風体験コーナーでは風速32mの風を経験しました。部屋の中に入ってしばらくすると、ものすごい轟音とともに風が正面から吹いてきて、安全の為に装着していたゴーグルが吹き飛ばされそうになりながらも、体も飛ばされないように踏ん張り、とにかく大変な状況でした。少し怖かったかもしれませんが、遊園地のアトラクションのようで、スリルいっぱい終わった後もみんな大盛り上がりでした。今回は防災について勉強しに来たのに結局は遊びになってしまいましたが、とても楽しい一日となりました。

(田中 敏)

## 「ある日の出来事」休日外出編

CH 寺川の家  
清滝の家

### = 清滝の家 =

お花見を計画していたのですが、雨天や利用者さんの体調不良等で計画が中止になりました。そこで皆さんと相談。利用者さんが「これ!」と取りだされたのは、ポストに入っていた回転ずしのクーポン付きチラシ。鈍感な私にでも、「チラシ」の事は、皆さんの圧力…ヒシヒシと伝わってましたが、「担当の私と致しましては回転ずしにはよく行きますのでフレンチ、イタリアン、とはいきませんが回転ずし以外のものは?…」と代替案を提示させて頂きましたが即座に「却下!」でした。そんなこんなで行ってまいりました!至福の時間はあっという間でしたが、また行きましょうね。



**かんぱ〜い!**

### = 寺川の家 =

寺川の利用者さんは週末ご自宅に帰られる方が大半です。ご自宅に帰られてからはヘルパー利用し外出されたり、保護者の方とお出掛けやご自宅でゆっくり過ごされたりと様々です。寺川の家での土日は散髪に、整骨院に、生活必需品を購入に買物外出に出掛けます。しかしながら生活に追われ追われて…個のライフスタイルに見合っているかと言えばまだまだだと、個々の余暇の大事さを痛感しています。今後も色々な福祉サービスも上手に使いながら利用者さん個々の余暇がより良いものになる様に関わっていただく皆様の変わらぬお力添えをお願い致します。



**豚まんを買って  
食べようツアーより**

(尾座 賢太)

# 打った！ 投げた！ 走った！ 法人対抗ソフトボール大会



6月6日に四条畷福祉会を代表して職員4名、利用者11名の総勢15名で、久宝寺緑地公園にソフトボール大会に行ってきました。心配していた天気もみなさんの思いが通じたのか、快晴とまではいきませんでしたが絶好のソフトボール日和でした。さて、メインの試合の方はといいますと、「ガッツとうふく」との1試合目は、みなさん緊張してか練習の成果を発揮できずに惜しくも3対0で負けてしまいました。2試合目はチーム名からして強そうな「かたくらタイガース」と試合を行いました。2試合目ということ

|        |           |     |
|--------|-----------|-----|
| 四条畷福祉会 | ガッツとうふく   | 0-3 |
| 四条畷福祉会 | かたくらタイガース | 7-3 |



もあってか、皆さん初球からフルスイング。打者1巡の猛攻で一挙5点。終わってみれば7対3の快勝でした。日頃の練習の成果を発揮し、全員の力で勝ち取った勝利でした。時間の都合で閉会式に出ることはできませんでしたが、1勝1敗で全体の2位という好成績を収めることができました。しかしこの成績に甘んじることなく、来年のソフトボール大会で優勝できるように練習に励みたいと思います。何はともあれ、怪我なく無事に終わることができて良かったです。

(古久保 優太)

## 研修報告

去る6月4日・5日の2日間、全国知的障害者関係施設長会議に参加させていただきました。選んだ分科会のテーマは「地域生活支援の充実に向けて」です。研修の中で特に注目していたことは、最近話題となっている小規模入所施設についてです。まだ具体化はされておらず、居住支援の機能強化に向けた検討を進めているところ

のようです。現在の入所施設の課題は高齢化と長期滞留化していることです。なわて更生園も同じ課題を抱えていますので他人事ではありません。事例の1つで“超”強度行動障がいの方が2名、強度行動障がいの方が2名、注意欠陥多動性障がいの方が1名のメンバー構成で入所生活からケアホームで暮らしている事例が挙がっていました。2年が経過しましたが、穏やかでストレスの少ない静かな生活を送られているそうです。そこで改めて法人の誓いを振り返りました。四条畷福祉会に関わる人たちが「この人たち」について「福祉」について、そして「しあわせな暮らし」について語り合えたらな・・・と書かれています。私は、利用者の方を中心に保護者の方、地域の方、支援員とで利用者の方がどんな暮らしをしたいのか？それぞれのニーズは何だろう？と語り合えたらなあと思います。なかでもなわて更生園の入所利用者のほとんどが利用年数と共に年齢も高くなり体力的にも低下しています。その様な利用者の方の想いや希望をしっかりと汲み取っていきけるような支援を全体で考えていきたいです。そして、様々な障がい福祉施策を四条畷福祉会の利用者の方にどう活用していただくか、今一度見つめ直して意思決定支援を行えるように私たち支援員は日常の中で見据える必要があります、専門性を求められていると強く感じた研修でした。

(安藤 千恵子)

# ナースのおはなし

～近藤ナース編～



この度、3月1日付でなわて更生園の  
看護師として働くことになりました近藤  
信子です。

よろしくおねがいします。

生活のリズムや気候の変化から、秋口は夏の疲れが出て体調を崩しやすい時です。「夏バテ」と聞くと、真夏の暑さにやられて体調を崩してしまうことと思いがちですが、最近は「秋バテ」という言葉もあるほど、残暑が厳しくなる8月下旬から9月にかけて体調を崩すひとが多いのだそうです。その主な原因としては、①冷たい食べ物・飲み物のとりすぎや栄養の偏りによる胃腸の働きの低下、②冷房の効きすぎによる神経バランスの乱れ、③暑さによる寝苦しさからくる睡眠不足などがあります。夏バテの症状は様々ですが、次の3つの解消法にチャレンジしてみてください。

## \*お風呂に入ろう\*

気持ちいいと感じる温度(40℃くらい)のお湯に、ゆっくりつかってみましょう。入浴直後に上昇した体温がちょうど寝る頃に下がってきて眠くなり、スムーズに寝付くことができますよ。

## \*食事を見直そう\*

暑くても、冷たい麺類や飲み物は控えて、胃にやさしい温かい食事に変えましょう。食欲がない時は水分が多くて食べやすいスープや味噌汁がおすすめです。疲労回復に効くのはビタミンB1です。少量でも栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

## \*体を動かそう\*

冷房の効かせすぎにより、室内外の気温や湿度に大きく差が出たり、からだ冷えたりすると血行がわるくなり、全身のだるさや肩こり、便秘など様々な症状がでできます。また、適度に汗をかけないことも不調の原因です。休憩ごとに“伸び”をしたり、寝る前にじっくりストレッチするなどしてみましょう。

## 栄養士正ちゃんからの夏バテ解消メニュー☆☆

夏が終わりに近づいてきましたが、この時期は、夏のお疲れがたまっていて体調を崩しやすい・・・ということで、今回は疲れを解消しやすい食事の工夫を紹介しましょう。疲れを解消しやすい食材といえば「酢」。酢だけでなく、レモン、グレープフルーツ、ゆず、梅干しなども疲れ解消の効果があるので、サラダのドレッシングやマヨネーズに混ぜたりして、取り入れたいものですね。ちょっとパサパサしていて食べにくいのですが、鶏肉のムネにも疲れを解消する効果があります。今回のレシピは、フライパン一つで作れるすぐれもの。その名も「**鶏肉の南蛮煮**」!!!!

### 材料 (4人分)

鶏肉(ムネ) 350g～400g

たまねぎ 1/2個

長ねぎ 1本

エリンギ 1本

にんじん 50g

たかのつめ 1本

小麦粉 サラダ油

### ●南蛮だれ●

砂糖 大2

みりん 大1と1/3

酢 80ml

だし汁 300ml



### ★作り方★

- ① たまねぎとエリンギは、くし切り、長ねぎは2cmのぶつ切り、にんじんは3mmの半月切り、しょうがは針しょうがにします。
- ② 鶏肉をそぎ切りにして小麦粉をつけて油をひいたフライパンで焼き、焼けたらフライパンから出しておきます。
- ③ フライパンに油とたかのつめを入れ、軽く炒め①の野菜を加えてしっかり炒めます。
- ④ ③に鶏肉を加え、南蛮のたれを加え沸騰すればできあがりです。  
※好みでレモン汁を加えてもさわやかな味になります。  
行ってしまう夏を楽しんで過ごしたいものですね。



今回試食させていただきましたが、とてもさっぱり  
していて食べやすく、食欲がわくなぁと思いました。  
おいしかったです。みなさんもぜひ試してみてください  
い♪

機関誌担当より

# みやざきドクターのエディトリアル 生い立ち編 その2☆

今回は、もう一つの習い事の日本拳法について書こうと思います。日本拳法も小学3年生の頃から始めました。地元が田舎で道の周囲には田んぼが広がり、自転車で道の行き帰りにガマガエルがゲロゲロ鳴いていたのを覚えています。日本拳法も、先生が怖い人でいつも竹刀を持っていて鬼のような形相で指導されていました。構えが違ったり、技の出し方が間違っていると容赦なく竹刀が飛んでくるといった感じで、泣きながらできるまで練習していたこともありました。おかげさまでそれなりに頭角を現し、あの道場には宮崎がいると言われることもありました。そんなこんなでいつの間にか天狗になっていたのだと思います。

ある日、大阪の他流派の空手と遠征試合をすることになりました。僕は意気揚々と敵地に乗り込んで行ったのです。いざ試合です。試合はお互い礼をして、蹲踞（そんきょ）をしてから始まるのですが、試合が始まった途端、僕は床に尻餅をついていました。一瞬の出来事で理由がわからなかったのですが、蹲踞を構えようとした一瞬の隙について相手の前蹴りが僕の腹部に決まったようでした。その後も防戦一方で終わり、あっという間に試合は終わりました。悔しいという気持ちの反面、どこかクールな自分がいて、自分の習ってきた日本拳法よりもこの他派の空手の方が実践的に強いなと思い、その日の試合を最後に日本拳法は辞めることにしました。あの時辞めずに続けていれば、空手にも負けなくらい成長できていたかもしれません。

（宮崎 寛史）



※先生のご都合により、「みやざきドクターのエディトリアル」の連載は今回で終了することになりました。

## 利用者さんを知るために・・・ ～バーチャルハルシネーション体験～



体験中。

6月18日にバーチャルハルシネーションの体験があり、私は今回はじめて体験させていただきました。バーチャルハルシネーションは統合失調症の急性期にみられる症状をリアルに疑似体験できます。症状としては幻覚や錯視、幻聴などがあります。体験が始まると、テレビなどでみて自分が想像していた幻覚・錯視があり、大体こんな感じかなと思っていたのですが私の想像と違ったのは幻聴でした。私は正直3人の声でささやく程度なのかなと思っていました。でもそうではなく、何人もの声で次々と批判的な事や否定的なことを喋りかけてくるんです。気持ち悪くなるかもしれないと聞いていましたが・・・思った以上に怖い感じがしました。ほんの一部の体験でしたが統合失調症の大変さや辛さを感じました。ほんの少しかもしれませんが、統合失調症の方の気持ちを体験した事で今後の支援に役立てたいと思います。

（皆川 由美）

## 偲ぶ会



7月17日に、3月24日にお亡くなりになられた奥村正雄さんの偲ぶ会を行いました。利用者の方、保護者の方など多くの方々に参加していただき天国の奥村さんにも喜んでいただけたと思います。堀内理事長の挨拶で始まり、その後は参加者全員で黙祷を捧げた後、奥村さんの思い出話をしながらの食事となりました。作業室では思い出のビデオを上映し、食堂前ロビーでは懐かしい写真を展示しました。食事を終えた方から懐かしそうに見ておられました。食事終了後は20数年前の入所当時のスライドショーを全員で見ましたが、笑顔が素敵な奥村さんがたくさん見られました。長い間担当をさせていただいた私も、奥村さんを思い出し、涙が出ました。

ご冥福をお祈りいたします。

（奥田 耕治）



# 御礼

滝木間区自治会様 高橋歯科医院様 金峯山寺修験本宗様 杉山様 横山様  
木岡政一様 有限会社 生駒自動車様 滝木間地区福祉委員会様 藤川様  
生駒庄三様 社会福祉法人 青い鳥福祉会様

## ボランティア御礼

ボランティアセブン様 エンゼルQ様 宇田川様  
散髪ボランティア「山の会」様 四條畷学園様  
出羽恭子様 焼田様 馬木様 長瀬様 田中様  
栄様 荒木様 林様 横手様 木田様 有田様  
真鍋和美様

## 人事

### 【入職】

|       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 河野 学  | なわて更生園 | 5月11日付 |
| 松田 律子 | みなみの工房 | 6月12日付 |

### 【離職】

|        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 濱口 奈都美 | なわて更生園 | 6月30日付 |
| 平永 ツギエ | みなみの工房 | 5月31日付 |
| 生瀬 淳子  | 忍丘作業所  | 6月30日付 |
| 藤原 美幸  | ケアホーム  | 6月30日付 |
| 田中 稔明  | なわて更生園 | 8月10日付 |

### 【異動】

|       |              |       |
|-------|--------------|-------|
| 佐藤 朋子 | なわて更生園→ケアホーム | 7月1日付 |
| 玉田 篤史 | なわて更生園→津の辺   | 8月1日付 |
| 鈴木 琴美 | 津の辺→なわて更生園   | 8月1日付 |

## ボランティア大募集！！

- ・一緒にお出かけしませんか？・一緒にお仕事しませんか？
- ・一緒に旅行にいきませんか？

※利用者の方たちと楽しく過ごしていただける方を募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

連絡先：なわて更生園 松浦  
(TEL：072-876-3334)

## トピックス

ある日、ケアホーム入居者のUさんから「見せたいものがある」と言われた私…。不安と期待を胸にケアホームにおじゃますると…なっ・な・なんと勤続15年表彰の表彰状ではありませんかあ～！表彰状は、Uさんの頑張りの証です。これからもお仕事頑張ってくださいね。

(尾座 賢太)



努力の賜物ですね★

堀内理事長が9月の大阪手をつなぐ育成会大阪大会にて、知的障がい児・者に係わる施設において、作業・訓練指導・生活支援において長年にわたり業務に従事し、特に功績のあるということで「大阪手をつなぐ賞」を受賞されます。

川岸総合施設長が平成25年7月に、交野女子学院の矯正教育プログラムの一環である訪問介護養成講座の講師を長年に渡り務められたとして感謝状を授与されました。

待望の新公用車、ハイエースコミューターがみなみの工房にきました。この車は大阪府共同募金会から補助を受けて購入しました。大事に使わせていただきます。



ありがとうございました！

## 社会福祉法人 四条啜福社会を支援するための 「賛助会員」 入会のお願い

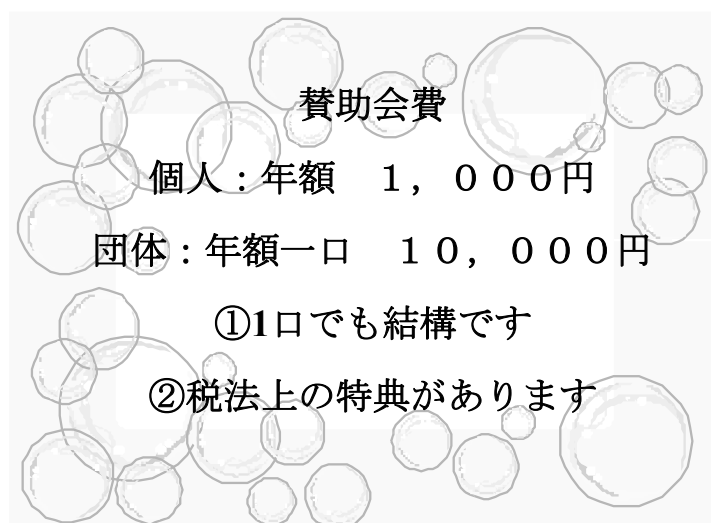
四条啜福社会は平成2年3月大阪府知事の認可を受け、知的障がい者の育成を目的として、社会福祉事業に理解ある人達や保護者によって設立されました。

今、障がい者問題は、障がい者を保護育成する時代から、社会の構成員として共に地域生活ができるよう福祉サービスの推進が求められる時代となっておりまゐりました。

しかしながら知的障がい者が安心して生活が送れる地域社会への実現にはさらになお多くの方々の御協力、御支援が必要でございます。

つきましては、皆様方には、知的障がい者の現状をご理解いただき本法人活動に、賛助会員として御支援いただきますようお願い申し上げます。

なお、この会費は、「寄附金」として、本法人の経営する第一種および第二種社会福祉事業に使用させていただきます。



### 『賛助会員』 加入の御礼及び協力者一覧

平成25年3月1日から平成25年6月30日までに賛助会員に賛同して下さった方は9名、総額費は5万4千円でした。ありがとうございました。

小山トシエ様 吉田 進様 本間 寛治様 横山一郎様  
のぞみ介護センター 入部町子様 大東コスモス福祉会様  
紺屋孝之様

(順不同)

# 支援スタッフ募集

知的障がい者への理解のある方!!

|                                                                                                          |                                                                                                                                                  |                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| <b>支 援 員</b><br>年齢 35 歳迄<br>長期勤続によるキャリア形成を図る<br>ための若年者等の募集（3号のイ）<br>要原付免許<br>勤務地：<br>なわて更生園（四條畷市南野 2463） | <b>正</b> 月給／205,420 円～<br>（夜勤手当 4,000 円/4 回・処遇改善手当含む）<br>（近辺居住の世帯主に限り<br>住宅手当 20,000 円支給）<br>（試用期間 3 ヶ月）<br>女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、<br>女性の方を希望します。 | 7：00～ 15：30<br>9：00～ 18：00<br>13：00～ 21：45<br>15：00～翌 10：00<br>シフト制（夜勤有） |
| <b>支 援 員</b><br>勤務地：<br>津の辺 （大東市南津の辺町 1-43）                                                              | 時給／910 円～<br>男性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、<br>男性の方を希望します。                                                                                                | 9：00～17：45                                                               |
| <b>調 理 員</b><br>勤務地：<br>津の辺 （大東市南津の辺町 1-43）                                                              | 時給／860 円～                                                                                                                                        | 9：00～14：00                                                               |
| <b>世話人</b><br>勤務地：（大東市寺川）                                                                                | 一泊／10,000 円<br>利用者の身辺援助、食事提供が主な仕事です。                                                                                                             | 16：00～翌 10：00<br>（仮眠有）                                                   |

【待遇】各種社会保険、賞与年 2 回、有給休暇有、交通費支給（上限有り）

【応募】まずは下記までお問い合わせ下さい

社会福祉法人 四條畷福祉会 ☎072 - 876 - 3334

|                                                                                                                |                                                   |          |          |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|----------|----------|
| <b>『編集後記』</b><br>今回の表紙は花の貼り絵です。なわて更生園の女性<br>利用者さんが作成しました。花の中央のアイロンビー<br>ズと貼り絵の作成に 3 名の方に取り組んでいただき<br>ました。 (矢口) | 【短期入所利用状況】※延べ人数（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日） |          |          |
|                                                                                                                | 利用者数(なわて更生園)                                      | 男性：315 名 | 女性：200 名 |
|                                                                                                                | 【日中一時支援】 ※延べ人数（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）  |          |          |
|                                                                                                                | 利用者数(なわて更生園)                                      | 男性：85 名  | 女性：18 名  |
|                                                                                                                | 利用者数(津の辺)                                         | 男性：26 名  | 女性：100 名 |